

## 平成25年度久留米市介護保険事業所調査

問1 貴事業所で実施しているサービスを選んでください。(〇は1つだけ)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 短期入所生活介護     | 5. 介護老人福祉施設      |
| 2. 短期入所療養介護     | 6. 介護老人保健施設      |
| 3. 特定施設入所者生活介護  | 7. 介護療養型医療施設     |
| 4. 認知症対応型共同生活介護 | 8. 地域密着型介護老人福祉施設 |

問2 運営法人の法人種別を選んでください。(〇は1つだけ)

- |              |                                   |
|--------------|-----------------------------------|
| 1. 民間企業      | 5. NPO 法人                         |
| 2. 医療法人      | 6. 協同組合（農協・生協）                    |
| 3. 社会福祉法人    | 7. 社会福祉協議会                        |
| 4. 社団法人・財団法人 | 8. その他（具体的に：                    ） |

問3 貴事業所所在地小学校区を選んでください。(〇は1つだけ)

- |        |         |         |         |         |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 西国分 | 11. 東国分 | 21. 安武  | 31. 川会  | 41. 江上  |
| 2. 荘島  | 12. 御井  | 22. 荒木  | 32. 竹野  | 42. 下田  |
| 3. 日吉  | 13. 南   | 23. 大善寺 | 33. 水縄  | 43. 浮島  |
| 4. 篠山  | 14. 合川  | 24. 善導寺 | 34. 田主丸 | 44. 犬塚  |
| 5. 京町  | 15. 山川  | 25. 大橋  | 35. 北野  | 45. 西牟田 |
| 6. 南薫  | 16. 上津  | 26. 青峰  | 36. 弓削  | 46. 三潴  |
| 7. 鳥飼  | 17. 高良内 | 27. 津福  | 37. 大城  |         |
| 8. 長門石 | 18. 宮ノ陣 | 28. 船越  | 38. 金島  |         |
| 9. 小森野 | 19. 山本  | 29. 水分  | 39. 城島  |         |
| 10. 金丸 | 20. 草野  | 30. 柴刈  | 40. 青木  |         |

問4 貴事業所では、従業員の職種別過不足の状況はどうか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	1 人不足して いる	2 人不足して いる	3 人以上不足 している	適 当	過 剰	当 該 職 種 は い な い
(1) 医師	1	2	3	4	5	6
(2) 薬剤師	1	2	3	4	5	6
(3) 栄養士	1	2	3	4	5	6
(4) 調理員	1	2	3	4	5	6
(5) 事務員	1	2	3	4	5	6
(6) 介護職員	1	2	3	4	5	6
(7) 看護職員	1	2	3	4	5	6
(8) 生活相談員	1	2	3	4	5	6
(9) 支援相談員	1	2	3	4	5	6
(10) PT・OT・ST	1	2	3	4	5	6
(11) 介護支援専門員(ケアマネ)	1	2	3	4	5	6

問5 貴事業所全体での従業員の過不足の状況はどうか。(〇は1つだけ)

1. 大いに不足 2. 不足 3. やや不足 4. 適当 5. 過剰
--

【問5 で、「1」～「3」のいずれかに回答された事業所におたずねします。】

問5-1 従業員が不足している理由はなんですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 離職率が高い(定着率が低い) 2. 採用が困難である 3. 事業を拡大したいが人材が確保できない 4. その他(具体的に: _____)
--

問6 貴事業所の従業員の定着状況についてどのように考えますか。(〇は1つだけ)

1. 定着率が低く困っている
2. 定着率は低いが困っていない
3. 定着率は低くない

問7 従業員の早期離職防止や定着促進のために、どのような方策をとっていますか。  
(あてはまるものすべてに〇)

1. 給与や労働時間、休暇等の改善に努めている
2. 能力や仕事振りを評価し、配置や処遇に反映している
3. キャリアに応じた給与体系を整備している
4. 非正規職員から正規職員への転換機会を設けている
5. 新人職員の指導担当者・アドバイザーを置いている
6. 研修受講や資格取得を支援している
7. 悩みや不満などの相談に積極的に応じている
8. 健康対策や健康管理に力を入れている
9. 経営者や管理者と従業員が経営方針、ケア方針について話し合う場を設けている
10. 子育て・出産に際し、勤務時間や休暇などの配慮を行っている
11. 他事業所との情報交換や意見交換を行っている
12. その他(具体的に: )
13. 特に方策はとっていない

問8 従業員の雇用・勤務面での課題はなんですか。(あてはまるものすべてに〇)

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 1. 十分な報酬が支払えない      | 8. 超過勤務が多い  |
| 2. 経験豊富な人材が少ない      | 9. 夜勤が多い    |
| 3. 職員の精神的ケアが不足している  | 10. 休日出勤が多い |
| 4. 専門職の兼務が多い        | 11. その他     |
| 5. 臨時職員、パート職員が多い    | (具体的に: )    |
| 6. 職員の健康面のケアが不足している | 12. 特になし    |
| 7. 男性職員が不足している      |             |

問9 従業者を新規雇用する上で、有効だったものはなんですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1. ハローワーク           | 5. 合同就職面談会・説明会 |
| 2. 社会福祉協議会（福祉人材バンク） | 6. 職員の紹介       |
| 3. 新聞や雑誌での求人広告      | 7. その他（具体的に： ) |
| 4. インターネットによる求人広告   | 8. 特になし        |

問10 平成24年度の介護報酬改定に伴う、平成24年4月から平成25年1月の間の介護従事者の給与等の引き上げ状況についておたずねします。

(介護報酬改定が反映していない定期的な昇給等を除く。)

(あてはまるものすべてに○)

- |                      |
|----------------------|
| 1. 基本給の引き上げを行った      |
| 2. 賞与（ボーナス）の引き上げを行った |
| 3. 諸手当の引き上げ・新設を行った   |
| 4. 一時金の支給を行った        |
| 5. その他（具体的に： )       |
| 6. いずれもなし            |

【問10で「6」に回答された事業所におたずねします。】

問10-1 給与等の引き上げ(手当の新設を含む)を行わなかった理由はなんですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 人員配置を厚くして職員の業務負担軽減を図ることを優先したため |
| 2. 現在の賃金水準が他の施設・事業所と比べ高いため        |
| 3. 経営が安定していないため                   |
| 4. 増収分を借入金の返済にあてたため               |
| 5. 介護報酬の収入が減少したため                 |
| 6. 支出が収入を上回ったため                   |
| 7. その他（具体的に： )                    |

問 11 平成24年度の介護報酬改定に伴い、給与面以外でどのように対応しましたか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 職員の増員（派遣を含む）による業務負担軽減</li><li>2. 非正規職員から正規職員への登用</li><li>3. 教育・研修機会の充実や対象者拡大</li><li>4. 資格取得や研修費用等の負担</li><li>5. 新人職員の指導担当者やアドバイザーの設置</li><li>6. 夜勤の見直しや有給休暇の取得促進等</li><li>7. 腰痛対策やメンタルケアを含めた健康管理の充実</li><li>8. 出産・子育て支援の充実</li><li>9. 家族等の介護を行う職員への支援</li><li>10. その他(具体的に: _____ )</li><li>11. いずれもなし</li></ol> |
|--|

問 12 介護職員処遇改善加算の届出状況について選んでください。(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 平成24年度に届出を行った</li><li>2. 平成25年度に届出を行った</li><li>3. 届出していないが、今後届出予定</li><li>4. 届出しておらず、今後も届出する予定はない</li><li>5. 加算の対象サービスに該当しない</li></ol> |
|---|

【問 12 で「1」～「4」のいずれかに回答された事業所にお尋ねします。】

問 12-1 介護職員処遇改善については、どのように給与に反映させましたか。

(年度毎に該当する番号すべてに○)

	平成 24 年度	平成 25 年度
(1) 給与表(賃金表)を改定して賃金水準を引き上げることで対応(予定含む)	1	2
(2) 昇給を実施することで対応(予定含む)	1	2
(3) 毎年支給される手当として対応(予定含む)	1	2
(4) 一時金として対応(予定含む)	1	2
(5) その他 (具体的に: )	1	2
(6) この年度は算定していない (予定もない)	1	2

【問 12 で「5」に回答された事業所にお尋ねします。】

問 12-2 介護職員処遇改善交付金の申請を行わない理由はなんですか。

(あてはまるものすべてに○)

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 介護職員に限定されていたため困難</li><li>2. 事務作業が煩雑</li><li>3. 平成 24 年度以降の取扱いが不明</li><li>4. 追加費用負担の発生</li><li>5. 非常勤職員等の処遇を改善することが困難</li><li>6. 賃金改善の必要性がない</li><li>7. 支給要件を達成できない</li><li>8. 制度を知らなかった</li><li>9. その他(具体的に: )</li></ol>
---



問 15 サービスの質の向上を図る上での課題はなんですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 職員の入れ替わりが多い	6. 費用面での負担が大きい
2. 職員数に余裕がない	7. その他
3. 職員間のレベルの差が大きい	(具体的に： )
4. 適切な研修の機会が不足している	8. 特になし
5. 研修等を行う時間がない	

問 16 地域との連携を図るために取り組んでいるもの、また、今後取り組みたいものを選んでください。(あてはまるものそれぞれすべてに○)

	実施中	検討中
(1) 自治会等への加入	1	2
(2) 地域行事等への職員の参加	1	2
(3) 地域行事等への利用者の参加	1	2
(4) 事業所の行事への近隣住民の参加	1	2
(5) ボランティアの受入れ	1	2
(6) 学生の職場体験等の受入れ	1	2
(7) 事業所の広報紙等の作成・配布	1	2
(8) 利用者以外の地域住民からの介護や福祉に関する相談対応	1	2
(9) 介護教室等の開催	1	2
(10) イベントや会議等への施設スペースの提供	1	2
(11) その他(具体的に： )	1	2
(12) 特になし	1	2

問 17 地域との連携を図る上での課題はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 事業所が行っているサービスが地域に知られていない
2. 地域住民の認知症に関する理解が薄い、認知症に対して誤解がある
3. 自治会等の活動が活発でない
4. 自治会等の窓口がわからない
5. 近隣住民の入れ替わりが多い
6. 職員数に余裕がない
7. 地域との連携を図るための時間がない
8. その他(具体的に： )
9. 特になし

問 18 入所者数を記入してください。短期入所併設の事業所は、短期入所利用者数についても記入してください。

◆施設入所者 (平成 25 年 1 2 月末現在)

① 久留米市の被保険者 ( ) 人	② 久留米市以外の被保険者 ( ) 人
-------------------	---------------------

◆短期入所利用者 (平成 25 年 1 2 月末現在)

③ 久留米市の被保険者 ( ) 人	④ 久留米市以外の被保険者 ( ) 人
-------------------	---------------------

問 19 正式に入所申し込みを受けている申込者数を記入してください。

◆施設入所申込者 (平成 25 年 1 2 月末現在)

① 久留米市の被保険者 ( ) 人	② 久留米市以外の被保険者 ( ) 人
内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人	内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人

【問 19 の施設入所申込者についてお尋ねします。】

問 19-1 施設入所申込者の申込時の所在内訳を記入してください。

① 在宅 ( ) 人	⑦ グループホーム ( ) 人
内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人	内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人
② 介護老人福祉施設 ( ) 人	⑧ 病院 ( ) 人
内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人	内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人
③ 介護老人保健施設 ( ) 人	⑨ 有料老人ホーム (健康型・住宅型) ( ) 人
内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人	内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人
④ 介護療養型医療施設 ( ) 人	⑩ ケアハウス・軽費老人ホーム ( ) 人
内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人	内要介護 3 以上の被保険者 ( ) 人

⑤ 地域密着型 介護老人福祉施設	( )人	⑪ 高齢者住宅	( )人
内要介護3以上の被保険者	( )人	内要介護3以上の被保険者	( )人
⑥ 特定施設入所者生活介護	( )人	⑫ その他 ( )	( )人
内要介護3以上の被保険者	( )人	内要介護3以上の被保険者	( )人

問 20 防火安全対策として行っているものを選んでください。

(あてはまるものすべてに○)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防火管理者の設置</li> <li>2. 消防計画の策定</li> <li>3. 災害時対応マニュアルの作成・職員への周知</li> <li>4. 消防署立会いによる避難訓練の実施</li> <li>5. 事業所だけの避難訓練の実施</li> <li>6. スプリンクラーの設置</li> <li>7. 地域の自主防災訓練等への参加</li> <li>8. 地域からの協力体制の構築</li> <li>9. その他(具体的に: )</li> <li>10. 特になし</li> </ol>
--

問 21 火災以外の災害で対策を講じているものを選んでください。

(あてはまるものすべてに○)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 風水害</li> <li>2. 土砂災害</li> <li>3. 地震</li> <li>4. その他(具体的に: )</li> <li>5. 特になし</li> </ol>
---

問 22 災害対策を講じる上での課題はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 職員への周知	
2. 避難所等の情報の収集	
3. 避難所への移動	
4. 警報等の把握	
5. 地域との連携	
6. 行政との連携	
7. 地理的要因(周辺の道が狭い、災害時に孤立しやすい等)	
8. その他(具体的に:	)
9. 特になし	

問 23 事業所運営上の課題はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護報酬が低すぎる	6. 利用が低調である	
2. マンパワーが不足している	7. 競合事業所が多い	
3. 規制が多い	8. その他	
4. 制度が複雑すぎる	(具体的に:	)
5. 経費がかかりすぎる	9. 特になし	

問 24 介護保険制度についてのご意見やご感想、また久留米市へのご要望等、ご自由に記入してください。